

# かんまき 議会だより

第93号

平成27年8月1日号



新しく選ばれた議員12名です

## TOPICS

新議会構成 .....	2
5月臨時会、6月定例会 .....	3~5
議決結果 .....	6
一般質問 .....	7~11
議会日誌 .....	12

# 平成27年度 新しい議会構成決まる



議 長 昭 隆 吉 中



副 議 長 美 照 岡 長

## 議長・副議長あいさつ

町民の皆様には、日ごろから町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私たちは、去る5月臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長、副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じます。もとより微力ではございますが、「上牧町議会基本条例」の理念に基づき円滑な議会運営に努め、より開かれた議会となるよう最善の努力を尽くす決意でございます。

本町におきましては、厳しい財政環境ではありますが、少子高齢化社会が加速する中、人口減少に対し、議会としても行財政改革を推進し、諸課題に対し柔軟かつ的確に対応していかねばなりません。

町民の皆様の議会活動に対する関心は、極めて大きなものがあり、同時にその期待にこたえていく必要があると考えております。

議員自ら研鑽を深め、議会の改革・活性化、チェック機能のより一層の充実を図り、その使命達成に努めてまいります。皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会選出監査委員 堀内英樹

### 議会運営委員会

- 委員長 東 充洋
- 副委員長 辻 誠一
- 委員 竹之内 剛
- 委員 富木つや子
- 委員 康村 昌史
- 委員 堀内 英樹

### 総務建設委員会

- 委員長 富木つや子
- 副委員長 遠山健太郎
- 委員 牧浦 秀俊
- 委員 堀内 英樹
- 委員 東 充洋
- 委員 吉中 隆昭

### 文教厚生委員会

- 委員長 康村 昌史
- 副委員長 石丸 典子
- 委員 長岡 照美
- 委員 竹之内 剛
- 委員 辻 誠一
- 委員 服部 公英

### 財政問題特別委員会

- 委員長 辻 誠一
- 副委員長 牧浦 秀俊

### ごみ処理問題特別委員会

- 委員 長岡 照美
- 委員 遠山健太郎
- 委員 服部 公英
- 委員 東 充洋

### 広報委員会

- 委員長 堀内 英樹
- 副委員長 石丸 典子
- 委員 竹之内 剛
- 委員 辻 誠一
- 委員 富木つや子
- 委員 康村 昌史
- 委員 服部 公英

### 議会―Ｔ会議

- 委員長 東 充洋
- 副委員長 サラキャプテン
- 委員 富木つや子
- 委員 竹之内 剛
- 委員 遠山健太郎
- 委員 康村 昌史
- 委員 服部 公英

# 総務建設委員長報告

## ■上牧町総合計画審議会条例の制定

上牧町まちづくり基本条例第18条に規定する本町における総合計画を策定するにあたり、上牧町総合計画審議会の設置、組織及び運営に関し必要な事項を定める。

**問** 条例にある町内各種団体並びにその他町長が必要と認める者について説明を求める。

**答** 町内各種団体は次の通りである。

- ①自治連合会会長
- ②消防団団長
- ③民生児童委員協議会会長
- ④シルバークラブ連合会会長
- ⑤農業委員会会長
- ⑥教育委員会教育長職務代理者
- ⑦社会教育委員議長
- ⑧町PTA協議会会長
- ⑨婦人会会長

その他町長が必要と認めるものについては、町内の企業代表2名とハローワークの代表1名を予定している。

**問** 女性委員の積極的な登用に ついての説明を求める。

**答** 女性委員についての策は講じていないが、幅広い年齢層から応募してもらえよう検討する。

**問** 総合計画はどのような手順で策定するのか説明を求める。

**答** 町の附属機関として上牧町総合計画審議会を設置し、上牧町総合計画案の審議をお願いする。審議会は2か月に一度開催し、平成29年度をめどに町長への答申を予定している。また、これまでのコンサルタント丸投げではなく、副町長を委員長とし教育長以下部長級職員で構成する上牧町総合計画策定委員会及びその補助機関として課長級以下の職員で構成する5つの専門部会を設置し、町が主体的に取り組んでいく方針である。



## ■地方人口ビジョン及び地方版総合戦略審議会条例の制定

本町におけるまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、地方人口ビジョン及び地方版総合戦略審議会の設置、組織及び運営に関し必要な事項を定める。

**問** 上牧町総合計画審議会条例と地方人口ビジョン及び地方版総合戦略審議会条例との違いについて説明を求める。

**答** 中身は違うが上牧町総合計画審議会条例に大きくかわるものである。メンバーについては別々に募集するが同一メンバーになることも予想される。地方人口ビジョン及び地方版総合戦略審議会は若い世代の雇用や地域の課題等に絞って行うのでそのすみ分けの考えにそって進めていきたい。

**問** 条例にある町内各種団体について説明を求める。

**答** 町内各種団体は次の通りである。

- ①自治連合会会長
- ②民生児童委員協議会会長
- ③町PTA協議会会長

④婦人会会長

⑤教育委員会教育長職務代理者

問 策定作業に携わる職員の体制についての説明を求めます。

答 町職員として限られた人数の中で精一杯やるのが基本であり、それでやっていきたい。健康管理については十分気を付けていきたい。

■企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

管理監督職員が災害への対応その他の臨時又は緊急の必要により平日の深夜に勤務した場合の手当支給についての条項を追加する。

■平成27年度一般会計補正予算(第1回)

4億2,281万円増額  
主な増額理由は、ごみ中継施設建設工事が約3億2,800万円です。

(歳入)

問 アピタからの寄附金24万円の使用についての説明を求めます。

答 当分の間は基金に積み上げ

ていく方針である。

(歳出)

問 町所有宅地に対する不法投棄の撤去についての説明を求めます。

答 小集落改良事業に伴い貴船台の造成された町所有宅地に対する不法投棄で、6月29日に強制執行をする予定である。今後は町有地の不法投棄を防ぐための具体的な対策を考え来年度に予算化した。

問 審議会委員の報酬についての説明を求めます。

答 審議会開催予定5回分の報酬額であり、専門部会開催の場合は都度対応していく。

問 町道服部台明星線道路改良工事請負費800万円についての説明を求めます。

答 該当地は、平成11年及び平成15年に取得しており、当時は産廃物の埋蔵は把握できなかった。今後事業用地を買収する場合は事前調査を十分行い無駄な経費を支出しないよう努めたい。

■上牧中学校耐震補強工事及び大規模改修工事請負契約の締結

結 契約相手方  
大日本土木(株)奈良営業所  
契約金額 2億7,421万円

以上 5議案については採決の結果、全委員異議なく可決されました。

■安保関連法案の廃案を求める意見書

東議員より4名の賛成議員と共に提案がありました。

牧浦議員より日本の防衛の代案がない限り反対の立場をとらざるを得ないと反対討論がありました。長岡議員より平和安全法制は、他国防衛の為の集団的自衛権は一切認められておらず、紛争を未然に防ぐ「抑止力」を高めるための法整備である。との反対討論がありました。その他、康村議員、服部議員からも反対討論がありました。

また、石丸議員より今回の安保関連法案は憲法を最高規範とする民主主義の根幹に反すると

いった理由で賛成討論がありました。他に辻議員、東議員からも賛成討論がありました。起立採決の結果、賛成多数で可決されました。



# 文教厚生委員長報告

# 委員会付託しなかつた議案

## ■上牧町介護保険条例の一部改正

正 第6期介護保険料の基準月額は、5,200円である。保険料は所得により14段階にわかれている。今回の介護保険料の減額理由と被保険者への通知はどうか。

答 消費税率の引き上げに伴い、所得段階の第一段階の保険料を年額31,200円から28,100円に減額する。7月に納付書と説明書を被保険者に送付する。

問 第1号被保険者の保険料の新第1段階の軽減を平成27年度から2年間28,100円にする根拠は何か。

答 保険料基準額に対する割合を0.5から0.45に軽減するとの厚生労働省の通達が届いたため。

問 今回の保険料の軽減措置で、低所得者対策の観点から、対象者の幅は広がるのではないか。

答 消費税率が10パーセントに

なる平成29年4月からは、市町村民税・非課税世帯全体を対象として、「新第2段階・新第3段階」の保険料軽減を実施する。

## ■平成27年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)

今回の第1号被保険者の保険料減額のため、403万円を一般会計から繰り入れが行なわれた。

## ■平成27年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)

主な内容は、平成26年度に退職した臨時職員1名の補充のため、1,524千円の補正計上

## ■認知症への取り組みの充実強化に関する意見書

長岡議員より5名の賛成議員と共に提案がありました。

以上 4議案について慎重審議し、全議案異議なく可決しました。

## ■上牧町国民健康保険条例の一部改正(専決処分)

地方税法の一部改正に伴い課税限度額を引き上げます。

医療費分52万円(現行51万円)、後期高齢者支援金分17万円(現行16万円)に、介護納付金分16万円(現行14万円)になります。保険税軽減では5割軽減26万円(現行24万5千円)・2割軽減47万円(現行45万円)になります。

## ■上牧町条例等の一部改正(専決処分)

個人住民税で、住宅ローン減税の延長として、対象期間を平成31年6月30日まで1年半延長するものです。原動機付自転車、二輪車及び小型特殊自動車(農耕作業用車を除く)に係る税率について、1年間延期し、平成28年度から適用するものです。

## ■議会選出監査委員の選任

任期満了に伴い、次の方が選任・同意されました。

堀内英樹さん(再任) 桜ヶ丘

## ■固定資産評価審査委員会委員の選任

次の方が原案通り同意されました。

吉村博行さん(再任) 下牧

## ■人権擁護委員候補者の推薦

次の方が適任と認められました。

田尻陽代さん(新任) 桜ヶ丘

## 議会の欠席状況

全員協議会(5月29日)

遠山 健太郎 議員

## 平成27年5月 臨時会の議決結果

(平成27年5月12日)

議 案 名	議決結果	長岡 照美	竹之内 剛	遠山健太郎	牧浦 秀俊	辻 誠一	富木つや子	康村 昌史	服部 公英	堀内 英樹	石丸 典子	東 充洋	吉中 隆昭
◎専決処分報告について 平成26年度上牧町一般会計補正予算(第6回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません
◎専決処分報告について 上牧町税条例等の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎専決処分報告について 上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎上牧町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎議会選出監査委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

## 平成27年6月 定例会の議決結果

(平成27年6月15日～6月24日)

議 案 名	議決結果	長岡 照美	竹之内 剛	遠山健太郎	牧浦 秀俊	辻 誠一	富木つや子	康村 昌史	服部 公英	堀内 英樹	石丸 典子	東 充洋	吉中 隆昭
◎平成26年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告	報告のため採決しない											
◎平成26年度上牧町介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告	報告のため採決しない											
◎上牧町総合計画審議会条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません
◎地方人口ビジョン及び地方版総合戦略審議会条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎平成27年度上牧町一般会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎平成27年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎平成27年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎上牧中学校耐震補強工事及び大規模改修工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎人権擁護委員候補者の推薦について	適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎上牧町議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎上牧町議会傍聴規則の一部を改正する規則について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
◎安保関連法案の廃案を求める意見書	原案可決	●	○	○	●	○	●	●	●	○	○	○	
◎認知症への取り組みの充実強化に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○賛成      ●反対      ー除斥      ×棄権      空白は欠席

# 空き家対策急がれる —特別措置法が施行される—



堀内 英樹

**問** 上牧町の住宅総数と、そのうち空き家となっている戸数はどれだけあるのか。

**答** 総務省の25年度住宅土地統計調査によると、町内の住宅総数は9,430戸あり、そのうち空き家(賃貸住宅含む)は710戸、率にして7.53%である。一戸建ての空き家は380戸、4.03%である。

**問** 空き家対策特別措置法が5月に全面施行され、市町村に中心的な役割を与えている。町はどのように運用するのか。

**答** 市町村の役割と

して空き家対策の体制整備、計画作成、必要な措置の実施等が求められている。空き家の数値は町としまだ把握出来ていない状況であるが、準備期間として27年度において空き家の実体を把握し、秋に行われる国勢調査の数値も利用することで正確な数値を把握したい。

これまで固定資産税の個人情報にアクセス出来なかったが、特別措置法によって可能となり、空き家戸数を調査に活用し、データベースに整備していきたい。



遠山健太郎

# 協働によるまちづくり —町民の参画制度の保障—

**問** 部局横断的な取組として編成された「上牧町人口減少問題対策プロジェクトチーム」の概要と本年2月に報告を受けた内容は。

**答** 39歳以下の若手中堅職員33名が6つのグループに分かれ、人口減少問題の対策等について延べ31回の議論を重ね、グループ毎の調査・検討内容を本年2月に報告会を開催し、具体的な方策について提言を受けた。提言のうち有益かつ実効性の高い事業については本年度に策定に着手しながら「上牧町総合計画」及び「地方版総合戦略」に反映できるか検討していきたい。

**問** 多様な参画制度

の一環として、公募により4つの審議会の委員を募集しているがその内訳と課題は。

**答** 4つの審議会合わせて男性5名女性4名の計9名の応募があり、内8名が60歳以上と年齢構成に偏りが生じているのが課題である。今後は、「年齢別の定員」等も設けて幅広い世代の町民が参画できるように検討していきたい。

**問** 公募型補助金制度の運用状況について

**答** 今年度の予算は84万円を計上している。有効な利用促進のため各種団体にも働きかけ利用を促進していきたい。



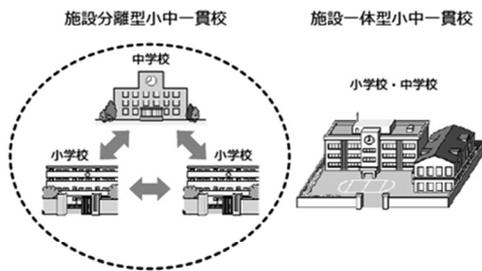
牧浦 秀俊

## 小中一貫校を「義務教育学校」に制度化

ー選ばれる上牧町の一環として導入できないかー

**問** 「学校教育法等の一部を改正する法律案」が6月17日、衆議院本会議において賛成多数で可決、成立した。「義務教育学校」の名称で、小中一貫校を制度化する。平成28年4月1日から施行される。私学の学校では既によく導入されているが、この特徴的な教育の制度を導入することは学力の向上や、若年世代（20～39歳）の上牧町に住むことを選ぶひとつにならないのか、教育委員会としてはどのように受けとめておられますか。

**答** 文部科学省によると、平成26年5月現在、小中一貫教育を実施する市町村は、全体の12%にあたる211自治体。奈良



県においては、2自治体で、実行済みです。

**答** 実施については、各自治体の判断で実施できるようですが、児童生徒に与える影響、予算面、教職員の意識改革に関わる課題等もあり、またどの制度が上牧町の子供達に合うのかも含めて、実施には慎重を期していきたいと考えています。

## 上牧町人口減少問題対策検討プロジェクトチーム

ークリーンヒット！ー



辻 誠一

**問** 昨年若手職員33名が6つのグループに分かれ、上牧町の人口減少問題を考え、対策を検討してきた。それぞれのグループが対策案を提案して報告書をまとめたことは評価に値する。町長の狙いと評価は。

**答** この問題は避けて通れない課題と認識し、若手職員に問題意識を持ってもらうのが狙いであった。よく検討してくれたと思う。

**問** タイムリーなクリーンヒットである。成果の展開は。

**答** 実行可能なものから展開したい。

**問** 上牧町は少し違うなという評価を頂けるよう、財政を睨

み戦略的に検討したらどうか。

**答** 検討します。

**問** 若年層の定着については

**答** 若い方の考え方も積極的に取り入れ、進めていきたい。

**問** 教育の充実も有効な手段である。小中一貫教育や英語教育の充実を提案してきた。例えば、小学1年生から英語教育を取り入れ、中学生の英語弁論大会など。英語を話せる日本人に育って欲しい。

**答** 英語教育は教師の人材不足が課題である。郡の中学生の英語暗唱大会は、これまでやっているのが強化していきたい。



服部 公英

## ゴミ中継施設の場所が計画変更

**問** 平成27年度主要事業の中で一番関心事になっているごみ中継施設予定地について質問します。

**答** ゴミの中継施設については、北上牧地区と服部台の住民の方々は反対である。米山の一部の方々については、町で必要な状況であれば建設を進めてもいいです。との意見もありました。当初は墓地とは離れているし、反対する人もいないだろうと考えていましたが、地元の見も考慮して、ゴミ中継施設計画変更を決めました。



建設予定地付近

**問** 変更された計画について説明してください。

**答** 計画が変更されましたので、ゴミ中継施設を建設する工期が遅れています。補正予算が通りましたので、できるだけ速やかに対応していきます。

## 国民健康保険税の引き下げと 県単位化について



石丸 典子

**問** 国民健康保険法第1条では、「国民健康保険は、社会保障と国民保健の向上に寄与することを目的とする。」とされている。町では、4年間で3度の国民健康保険税の引き下げが行われたが負担はまだ大きい。積立金などの活用でさらなる引き下げを。

**答** 保険税の還元策として今年度、人間ドック等の保健事業を実施している。平成30年度から国民健康保険が県単位化となり、県が示す標準保険税率を抑えるために基金の活用も考えている。

**問** 県単位化で町の役割はどのようになるのか。

**答** これまで通り上牧町が保険者となり、保険証の発行・税率の決定・徴収・保険給付・保健事業を行い、国民健康保険特別会計も継続する。県へは医療費に見合う納付金を納める。

(石丸) 県単位化は、県が医療費の支出と税収入を管理し、「医療費適正化計画」によって医療費を抑えるものになりかねない。被保険者に医療を保障する制度として引き続き町の役割は重要である。



富木 つや子

## 町民を守るため安全対策を早急に

- 問** 滝川沿いの遊歩道は、町民が自然を楽しみながら健康づくりや友好の場として、ジョギングやウォーキングを楽しんでいます。しかし、路面の老朽や街灯が暗いなど、危険箇所も目立ちますが安全対策が必要では。
- 答** 遊歩道は、15年以上経過しており、利用者の安全対策が必要と考えている。整備費用を財政計画に盛り込み、LED電気の交換や危険箇所等は計画的に部分補修を行なう。
- 問** 遊歩道の利用者が図書館付近の道路を横断されており、非常に危険です。歩道橋や橋梁の下を利用するなど、安全対策の考えは。
- 答** 横断歩道やカーブは難しく、それ以外の安全な方法を県とも協議する。
- 問** ささゆり台住宅の街路灯設置と通学路の安全対策は。
- 答** 街路灯は施工完了している。通学路は、まず看板やカラー舗装を考えており、横断歩道等については、早期着手できるように県の公安委員会に申し入れをする。
- 他の質問事項  
・食物アレルギーに対する学校の取り組み  
・後期高齢者の人間ドック・脳ドック  
助成制度の導入



康村 昌史

## 上牧町の保有するバスについて

- 問** 上牧町は、幼稚園児の送迎バスを2台と団体バス1台を保有。バスの法定耐用年数は5年。保有年数は。
- 答** 幼稚園バスの保有年数は、約21年と約17年。団体バス11年。
- 問** 上牧町の大切な子どもたちの送迎バス2台は古すぎる。
- 答** 法定車検を受け日常点検をしっかりとやっている。タイヤ等部品交換を早めに行っている。
- 問** 送迎中に故障した場合の対応は。
- 答** 代替車等運行に支障をきたさないようになっているが、今まで故障したことは無い。
- 問** 経年劣化は必ずあり、年1回車検を受けているからと言って、本当に安全か疑問。幼稚園バス2台の早期の乗換えを強く要望する。
- 答** 現在取り組み中の固定資産台帳で優先順位をつけたい。
- 問** 住民が利用する団体バスは、原則、土日は利用できない。自治会・子ども会等が休日の利用を要望。平成19年度の財政集中改革プランの経費見直しで、休日利用のバスが売却され、それ以来住民は辛抱してきた。土日利用のバスの購入を要望。
- 答** 財政は依然厳しく、現状維持でお願いしたい。

# 仕事や生活に困っている方々へ

## — 広報・相談窓口の充実を —



長岡 照美

**問** 生活困窮者支援制度は始まっていません。皆様に知って頂く事が必要では。

**答** 平成27年4月から生活困窮者支援制度が施行されているところですが、複合的な課題を抱える相談を把握し、社会参画と、就労支援、経済的な自立や、生活向上をはかる制度です。今年度、「奈良県中和・吉野生活自立サポートセンター」が開設され、就労、自立に向けた相談支援が実施されている。町としてサポートセンターと連携をはかっているところです。広報につきましましては7月の広報かんまきに掲載します。



**問** 離婚や失業、働きたくても働けない、住む所がないなど複数の問題を抱えている方は、生活の工面が相談に行くことも後回しになっています。相談者に寄り添う窓口が必要と考えますが。

**答** 窓口として福祉課に来て頂ければ関係各機関、社会福祉協議会をはじめ滞納担当、多重債務関係、保健師、各専門員と総合的に御相談を受ける体制にしています。



東 充洋

# 安心・安全な町づくりについて

**問** 上牧第二小学校で『地域における子どもの見守りについて』の懇談会に出席しました。各地域の代表から児童の通学について危険箇所等いろいろな要望意見が出されました。

「昨年、二小正門前の横断歩道の白線が消えかかっているため引き直しを求めているが実現できないのはなぜか」という意見がありました。

また、上小、三小の父兄からも同様の要望があり、通学路の安全確保の為、早急に対応していただきたい。

**答** 質問通告書を拝見し、改めて西和警察署に行つて要望し



上牧第二小学校前

てまいりました。西和警察署から奈良県公安委員会に要望が出され公安委員会は順次保守等が行われるため、時間がかかるものと思われま

**問** それでは大切な子ども達を事故から守ることはならない。

**答** 子どもたちの安全を図るためにも再度、西和警察署と公安委員会へ要望してまいります。

# 小学3年生が議場見学に



第3小学校の皆さん

町内の小学生が社会科の授業として、ごみ焼却場や役場を見学しています。

5月29日に上牧第3小学校、6月30日には上牧第2小学校のそれぞれ3年生が庁舎内を見学に来ました。

普段、入場できない本会議場にも着席……。



第2小学校の皆さん

# 議会日誌

(4月)

- 6日 広報委員会
- 12日 奈良県知事・議会議員選挙
- 13日 議会運営委員会
- 17日 広報委員会
- 26日 町議会議員選挙
- 30日 新任議員説明会

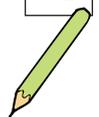
(5月)

- 12日 第1回臨時会
- 13日 全員協議会
- 18日 シルバー人材センター理事会
- 20日 北葛城郡町議会議長会総会
- 21日 町婦人団体連絡協議会総会及び研修会
- 26日 静香苑環境施設組合議会
- 28日 社会福祉協議会理事会・評議員会
- 29日 王寺周辺広域市町村圏議長会総会
- 29日 町シルバー人材センター定期総会
- 29日 全員協議会

(6月)

- 11日 議会運営委員会
- 15日 第2回定例会(初日)
- 16日 総務建設委員会
- 17日 文教厚生委員会
- 22日 一般質問(5名)
- 23日 一般質問(5名)
- 24日 第2回定例会(最終日)
- 26日 広報委員会
- 26日 町人権教育推進協議会総会

# 編集後記



8年ぶりに新しい議員が誕生しました。その3名のうち、2名が広報委員会に配属となりました。議会だよりが一層読みやすく、分かりやすくなるよう、新しい感性で新鮮な息吹を吹き込んでいきたいと思っています。(広報委員会)

TEL 0745-76-1001  
FAX 0745-76-1003



# 次回の定例会は 9月3日開催予定

- ・第3回上牧町議会定例会  
平成27年9月3日(木)  
午前10時から
- ・議会運営委員会  
平成27年9月1日(火)  
午前10時から